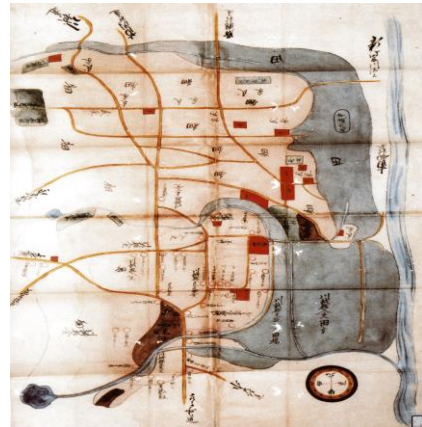


～ 富士見市指定文化財の紹介 ～

横田家文書

指 定	市
種 別	有形文化財
種 類	古文書
員 数	7,186点
指定日	平成13年（2001）2月8日
所在地	富士見市大字下南畑568-1 難波田城資料館内



鶴馬村絵図（横田家文書）

【概説】

祖先が武田信玄の家臣と伝えられ、代々、鶴馬村の名主職や村政に関与してきた横田家に伝わる7,186点（江戸時代3,685点、明治時代以降3,501点）の古文書です。寛政13年（1636）の年貢割付状を最古に、元禄期以降の年貢関係文書・検地帳・村明細帳・秣場論争や伝馬騒動などの事件を記した史料など類を見ない数量と内容であり、地方文書として富士見市のみならず周辺地域を含む地域社会の変動の様を伝える貴重な史料です。